

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語会話B	
科目基礎情報							
科目番号	01231		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年		1		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	「TIME ZONES level 1」 Tim Collins他著 (CENGAGE learning)、「めざせ100万語!読書記録手帳」(コスモピア)、多読・多聴用教材(CALL教室および図書館備えつけのもの)／自作プリント、「めざせ100万語読書記録手帳」(SEG出版)、多読用英文図書						
担当教員	長岡 美晴,M. Bodell,J. Ahern,R. Fontaine						
到達目標							
(ア)文における基本的なイントネーションを理解し、シャドーイングや音読ができる。 (イ)相手が自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容を聴いて理解できる。 (ウ)平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目(ア)	文における基本的なイントネーションを正しく理解し、正確にシャドーイングや音読ができる。		文における基本的なイントネーションを理解し、シャドーイングや音読ができる。		文における基本的なイントネーションが理解できず、シャドーイングや音読ができない。		
評価項目(イ)	相手が自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容が正確に理解できる。		相手が自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容が理解できる。		相手が自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容が理解できない。		
評価項目(ウ)	平易な物語文を読み、その概要が正確に把握できる。		平易な物語文を読み、その概要が把握できる。		平易な物語文を読み、その概要が把握できない。		
学科の到達目標項目との関係							
本校教育目標 ④ コミュニケーション能力							
教育方法等							
概要	本講座は、「英語会話A」と同様に次の2部構成となる：A=外国人講師による少人数グループ(15名程度)での英会話の授業(45分)、B=英文の多読、多聴によりリスニング力、スピーキング力、語彙力を育成する授業(45分)。Aにおいては、外国人講師とアクティブな会話演習を行うとともに、毎回課せられる課題を通して「英語で考える(Thinking in English)」力を養う。Bにおいては、多読・多聴によりAの授業で必要とされるリスニング力・語彙力を養成するとともに、シャドーイングを通して自然な英語のリズム、そしてスピーキング力を養う。(下記「授業内容」もA、Bで区分)						
授業の進め方・方法							
注意点	外国人講師の授業においてはネームカードを忘れないようにすること。多読・多聴活動は、授業外にも図書館を利用して自律的に行うこと。						
選択必修の種別・旧カリ科目名							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	A：会話演習1 (Can Squirrels Ski?) B：多読・多聴活動		会話演習1ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。		
		2週	A：会話演習2 (Can Squirrels Ski?) B：多読・多聴活動		会話演習2ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。		
		3週	A：会話演習3 (How Much Is This T-Shirt?) B：多読・多聴活動		会話演習3ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。		
		4週	A：会話演習4 (How Much Is This T-Shirt?) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習4ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		5週	A：会話演習5 (What Are You Doing?) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習5ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		6週	A：会話演習6 (What Are You Doing?) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習6ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		7週	A：会話演習7 (What's the Weather Like?) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習7ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		8週	A：会話演習8 (What's the Weather Like?) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習8ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
	4thQ	9週	A：会話演習9 (I Went to Australia!) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習9ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		10週	A：会話演習10 (I Went to Australia!) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習10ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		11週	A：会話演習11 (I Went to Australia!) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習11ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		12週	A：会話演習12 (What Do You Usually Do for New Year's?) B：多読・多聴活動、シャドーイング演習		会話演習12ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング演習ができる。		
		13週	A：会話演習13 (What Do You Usually Do for New Year's?) B：シャドーイング発表		会話演習13ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング発表ができる。		
		14週	A:会話演習14 (What Do You Usually Do for New Year's?) B:シャドーイング発表		会話演習14ができる。指定された図書で多読・多聴活動ができる。シャドーイング発表ができる。		
		15週	A：後学期のまとめ B：後学期のまとめ		後学期の内容が理解できる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合				
	定期試験	課題	口頭発表	合計
総合評価割合	50	20	30	100
基礎的能力	50	20	30	100